

田老岩泉道路 工事箇所一覧 (注：構造物名称等は仮称です)

工事名	受注者(電話番号)	主な工事内容
① 向新田地区道路改良工事	小野新建設(株)(0193-87-5215)	切土, 盛土, 法面工, 函渠工, 田老北イカ-こ道橋(下部工)
② 国道45号 摂待道路工事	大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体 (0193-77-5127)	摂待第1トンネル, 摂待第2トンネル, 摂待大橋, 下摂待橋
③ 国道45号 小本道路工事	西松建設(株)(0194-28-3702)	岩泉南IC, 新小本トンネル, 新小本大橋(下部工)
④ 新小本大橋上部工工事	(株)東京鐵骨橋梁(0194-32-3480)	新小本大橋・新小成橋(上部工)
⑤ 国道45号 岩泉地区道路工事	東亜建設工業(株)(0194-32-3080)	地盤改良, 盛土, 小本高架橋(下部工)

〈現場紹介〉国道45号 摂待道路工事の大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体です。

『CSR活動の紹介』(最近の活動の一例です)

●8月28日 日建連(東北支部)による講習会での発表

日本建設業連合会(東北支部)環境対策委員会による講習会にて、当企業体から石原(監理技術者)と柴山(担当技術者)が講師として発表をしました。「地域環境に貢献及びCSR活動について」というテーマで、当工事が実際に進んでいるトンネル坑内換気システムや汚濁水循環型処理などの環境対策活動や、田老岩泉工区による清掃活動などのCSR活動についても紹介しました。

* 地域環境に貢献及びCSR活動について



『若手社員の紹介コーナー』です。

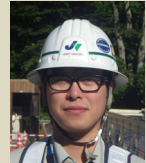
～お近くで見かけた際は、お声をお掛けください～

森 優一 (株)銭高組



宮城県出身 (32歳) 「摂待第1トンネル担当です。トンネルの掘削は、残すところ約100m弱となりました。間もなく貫通し、次はトンネルの仕上げ工事に入っていきます。日々進捗していく現場に、やりがいを感じながら頑張っています！」

佐々木 雄基 (東日本)



岩手県出身 (27歳) 「橋梁担当です。私は出身が宮古なので、このように地元での復興工事に携われることを嬉しく思います。そして宮古市の生活環境の整備等、震災からの早期復興に貢献していきたいです！」

柴山 周平 (大成建設(株))



愛知県出身 (32歳) 「摂待第2トンネル担当です。トンネルは延長1772mのうち約155mの掘削が完了しました。まだまだ前半戦ですが、この復興道路を少しでも早く完成させることが今の私たちの目標です！」

三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP(※)」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組み、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区 〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1 TEL 0193-71-2010 URL http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html

※PPP: Public Private Partnership 官民連携・公民協働の意

宮古市田老

岩泉町

田野畑村

普代村

宮古市の中学生が復興生コンクリート製造を体験しました

～〈総合学習〉三陸沿岸道路専用の『公共プラント』で学習の取り組み～

去る9月8日、生コンプラントを運営する大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体は、建設資材やコンクリートが宮古地域の復興を進めるために大きな役割を担っている事を実感して貰うために、宮古市立田老第一中学校の生徒(1年生34名)を招き、総合学習の一環として「生コンクリート製造体験学習会」を開催しました。学習会では、コンクリートの持つ役割や成分等の説明を受けた後に、実際にコンクリートの練り混ぜを体験すると同時に、記念として手形プレートを作成し公共プラントに掲示しました。



三陸沿岸道路専用の生コンクリート『公共プラント』です。(昨年8月から稼働。プラントには地域の小学生から応募頂いた愛称「未来の笑顔プラント」やPRデザインボードが記されています)



体験学習を終えて、にこやかな笑顔の集合写真です。

コンクリートは、ビル等の建物や橋やトンネル等の道路を形づくるために私達の身の回りに不可欠なものです。復興道路として建設を進めている三陸沿岸道路では、専用の『公共プラント』を宮古市田老地区に設けて、生コンクリートの製造・出荷を行っています。



コンクリートの軟らかさ(スランプ試験)を慎重に測定しています。



記念の手形プレートの作成を全員で行いました。



生徒代表からは、「コンクリートが、私達のまちの復興に深くつながっていくので、すごく大切だという事が解りました。」

「良いコンクリートを造り、復興道路のために頑張ってください。」と、工事関係者への励ましも含めた体験学習会の感想でした。

お知らせ

シルバーウィーク期間中のイベントに配慮します！

9.19～20は「sea級グルメ全国大会in宮古」、9.21は「たろちゃんハウス感謝祭り」が開催され、宮古市内の混雑が予想されます。田老岩泉道路ではイベント期間中の混雑を軽減させるため、田老地区の国道45号および市道小堀内向新田線のダンプ通行をしない事にしました。

三陸沿岸道路 田老岩泉道路 工事状況

【平成27年9月現在】

② 摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コン 特定JV



(仮称) 摂待第1トンネルは両側から掘り進み、9月6日現在、南側の掘削は506m(北側749m)まで進み、残りは約100mです。トンネル南側ではトンネル内面のコンクリート(覆工)を施工(20m)しています。



(仮称) 摂待第2トンネル北側では、9月6日現在、トンネルの掘削は155mまで進みました。

④ 新小本大橋上部工工事 施工:(株)東京鉄骨橋梁



写真奥) 新小本トンネル 南側坑口 至)久慈
国道45号

国道45号付替道路を跨ぐ(仮称)新小成橋(長さ114m)の橋面(床版)工事を進めています。

⑤ 岩泉地区道路工事 施工:東亜建設工業(株)



(仮称)小本高架橋のP2橋脚の基礎工が完成し、下部工の鉄筋組立、コンクリート打設を進めています。



市道の仮設迂回路 (H27/9/01～)



沢部分の本線横断函渠(ボックス)設置の準備工事中です。
 【お知らせ】『たろちゃんハウス感謝祭り』への影響を考慮し、9月21日は『休工』します。

① 向新田地区道路改良工事 施工:小野新建設(株)



(仮称) 摂待大橋(長さ234m)を支える橋脚(P2)の基礎くい工事(深さ25m)を完了し、これから橋脚工事(高さ約50m)が始まります。

② 摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コン 特定JV



(仮称) 新小本トンネルは、トンネル貫通済みで9月6日現在、トンネル内面のコンクリート(覆工)の施工は699m(全長の約6割)まで進んでいます。

③ 小本道路工事 施工:西松建設(株)



三陸鉄道を跨ぐ(仮称)新小本大橋(長さ361m)を支える土台造り(橋脚・橋台)工事が完成真近です。